

東京海洋大学（品川キャンパス）国際混住寮整備事業における 落札者の決定について

令和4年12月に入札説明書等を公表した「東京海洋大学（品川キャンパス）国際混住寮整備事業」の落札者を決定しましたのでお知らせいたします。

1 事業概要

本学は、ビジョン2040において、「地球規模の教育・研究ネットワークを構築し、国内外のステークホルダーとの共創に適した環境を整備し、知と人材の集積拠点を実現する」ことを掲げており、東京海洋大学キャンパスマスタープラン2022においても「人と人の交流を誘発し人材を育成する空間の創生」を目指しています。本事業は、これらを踏まえ、経年による老朽化が進む品川キャンパスの学生寄宿舍及び国際交流会館の建て替えのため、以下4つの事項を目的として、品川キャンパスに日本人学生、外国人留学生及び外国人研究者が共に生活する国際混住寮を整備するものです。

- 1) 海洋・海事・水産分野における産官学リーダーを国内外に輩出するため、地方・外国出身者及び経済的支援が必要な者への居住環境支援
- 2) グローバルな教育環境の形成（外国人留学生の受け入れ拡大への対応等）
- 3) 研究のグローバル化推進及び教育研究の利便性等を考慮した宿泊機能の提供
- 4) 多様な学生との共同生活を通じた異文化の中でも発揮できるリーダーシップ等の涵養

本事業を実施するにあたっては、民間の資金や経営能力及び技術的能力等のノウハウを活用し、施設整備から維持管理・管理運営までの業務を民間に委託することとしています。

また、パートナーとなる事業者の選定にあたっては、公募による総合評価落札方式による一般競争入札とし、事業手法としては官民連携方式（PPP（BTO）方式）によって行います。

契約期間：施設整備業務：契約締結日から令和8年2月

維持管理・管理運営等業務：令和8年3月～令和28年3月（20年間）

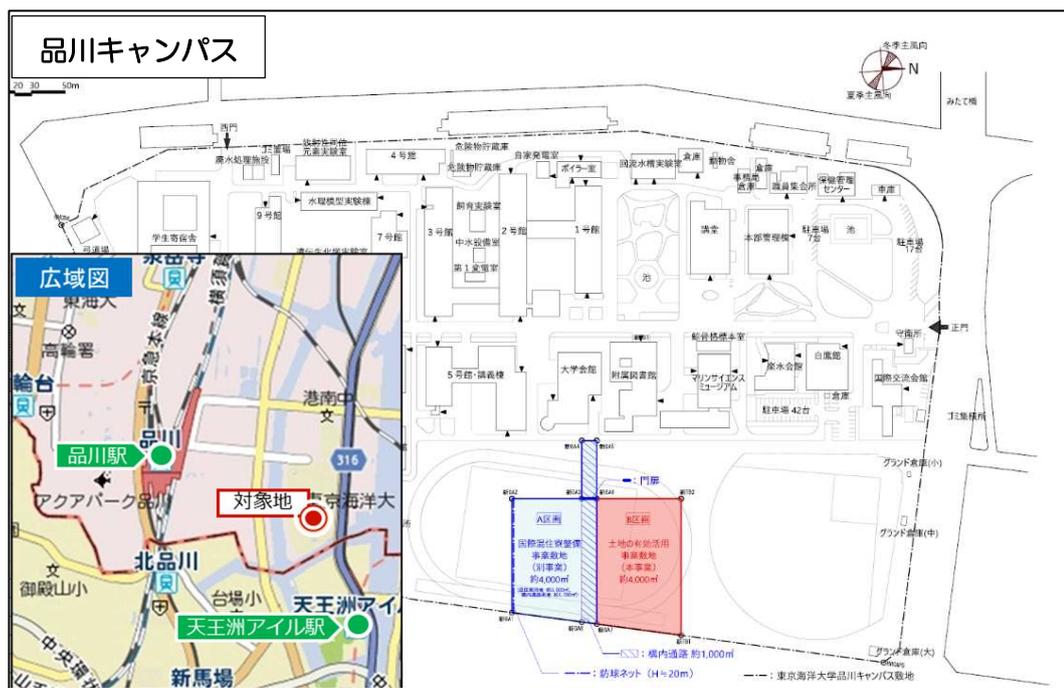
(1) 本事業敷地の概要

所在地：東京都港区港南四丁目5番7号の一部

敷地面積：約4,000㎡（混住寮用地約3,000㎡、構内通路用地約1,000㎡）

(2) 本事業敷地の位置図

※A 区画（青）が本事業の敷地。



2 審査結果

学内外の委員から構成される「東京海洋大学（品川キャンパス）国際混住寮整備事業総合評価審査委員会」において各応募者の競争参加資格審査、ならびに入札金額の適格審査及び提案内容の審査等により総合評価を行い、以下の応募者を優秀提案者として選定し落札者となりました。

落札者

グループ名：大和ハウス工業グループ

代表企業：大和ハウス工業株式会社

構成員：株式会社現代建築研究所

大和ライフネクスト株式会社

芙蓉総合リース株式会社

※審査結果の詳細及び審査講評については後日公表予定です。

3 落札者の提案概要

(1) 施設の概要（予定）

高さ：約 31m

階数：地上 10 階

延床面積：約 10,000 m²

住戸数：約 350 室※

竣工：令和 8 年 2 月

※現在の朋鷹寮（学生寄宿舍）及び国際交流会館（品川）は、計 284 室です。

※概要については、落札者による今後の企画、行政協議等により、変更となる場合があります。

(2) 主な提案のポイント

- ・ グラウンドレベルの明快なゾーニング、歩車動線の分離
- ・ 周辺施設との関係性に最大限の配慮、周辺への圧迫感を軽減する工夫
- ・ 洗練されたデザインの統一、「日本の四季」を感じる植栽計画
- ・ 大学施設と繋ぐコミュニティロードの整備、新しいコミュニティプラザの創出
- ・ 交流スペースを中心としたL字型プラン、居室のプライバシー（視線、防音）への配慮
- ・ 環境負荷の低減 等

(3) 費用

総事業費 約82億円（税込み）

（施設整備・維持管理・管理運営業務全体の合計）

4 スケジュール（予定）

令和5年3月31日 基本協定書の締結

令和8年2月頃 本施設の完成、本学へ引渡し

令和8年3月1日 本施設の供用開始

令和28年3月31日 本事業の終了

※建物計画や工事については、条例の定め等に従い、対象の皆様に対して別途ご説明させていただきます。

- ・ 本件に関するお問い合わせ

国立大学法人東京海洋大学

財務部施設課、キャンパス整備企画課

住所：東京都港区港南4-5-7

E-mail: scampus@m.kaiyodai.ac.jp

以上